

令和7年度 第1回 広島市公共事業再評価審議会

会 議 要 旨

1 開催日時

令和7年5月23日（金） 10:00～11:00

2 開催場所

広島市役所 議会棟3階 第一委員会室

3 出席者

(1) 委員

竹田会長、大井委員、角倉委員、力石委員、丸川委員、森山委員

(2) 広島市

事業所管局：道路交通局

本畝交通施設整備部長、佐々木広島駅南口整備担当課長ほか

事務局：都市整備局

横山都市計画担当部長、岸本都市計画課長ほか

4 議題

再評価結果及び対応方針案に関する審議

(1) 軌道事業・広場事業 広島駅南口広場の再整備等

5 傍聴人の人数

〈一般傍聴〉 1人

〈報道関係〉 0社

6 審議結果

上記事業について、事業継続を妥当と認める。

【委員】

当事業を進めることについては全く異論ない。

マニュアルで書かれている費用便益の分析をするのは当然だが、市が持っているビジョンに向かって、便益には載せていないが、色々な意味で貢献があって、それらを総括するとやるべきであるということを書いておいた方が、他の都市が広島市のケースを参照したときに、強力な後ろ盾となるのではないかと思う。

【事業所管局（南口整備担当課長）】

この事業は、住みやすいまちづくりの一つの項目として掲げているので、そういった部分を記述するよう検討したいと思う。

【事業所管局（交通施設整備部長）】

広島駅の南口広場の再整備に関するホームページもあるので、事業の効果や魅力を伝えるなど充実を図っていきたい。

【委員】

B/Cの計算で、時間と交流機会の増大くらいしかない中で、B/Cが1.2というのは大変結構なことだと思う。

便益では測れないが評価されるべきものの一部でも公表していただけると、都市の整備と今回の事業が非常に連動性の高いものであると伝わるのではないかと思う。また、この資料の中で、社会情勢等の変化のところには開発状況と観光客の増加しか書かれていないが、明らかに建設コストの増大があるので、そのようなことも書いた方が、この事業の評価上よくなると思う。

【事業所管局（南口整備担当課長）】

この事業費の増額は、社会経済情勢の影響を受けていると思うので、物価高騰や人件費の増大など、社会情勢の変化のフレーズを入れることを考えたい。

【委員】

B/C以外の定性的な効果も書いた方がいいと思う。猿猴側の河川敷、水辺空間の活用のようなことも、ペDESTリアンデッキが延長されることによって可能性が出てくると思っており、そのような視点もあっていいのではないか。

【事業所管局（南口整備担当課長）】

ペDESTリアンデッキは将来的には緑地のある水辺空間の方まで接続するという計画ではあるが、他事業ということもあり、記載はしていない。

【事業所管局（交通施設整備部長）】

そういった要素をアピールしていくことは非常に重要だと思っているので、今後の参考にさせていただきたいと思っている。

【事務局（都市計画課長）】

ご意見をいただいた評価項目の追加について、本日すぐに修正することは難しいため、後日、別添資料を作成するといった形で対応させていただきたい。

【会 長】

この評価資料自体は分かりやすくまとまっているため、別添資料として作っていただく方がいいと思う。

ほかに意見はありますか。

【委 員】

B/Cが1.2ということは意外に低いと感じるが、便益の内訳を見ると、時間短縮便益が85%程度を占めており、もっと色々な便益を検証できないのかと思う。可能であれば、別途掲載という形で、色々な波及効果があることを示したらいいと思う。

【委 員】

皆様の意見と一緒になのですが、B/Cが1.2というのは実感と比べて非常に低く感じる。そこを埋める資料を提供することはとても有意義だと思うので、今後の情報発信を期待したい。

【会 長】

B/C以外の試算を色々と検討していることがよく分かった。

市の対応方針を問題とする趣旨の発言は出されなかったので、対応方針案及び理由と今後の方針については『意見なし』ということによいか。

【委員全員】

(異議なし)

【会 長】

それでは、対応方針案及び理由と今後の方針については、これを『妥当』と認めることとする。